

2020年度 e-パトロールログ (e-ログ) のお知らせ

先般7月3日付でお知らせしたパトロールログ等の案内に加え、今般下記の通りパトロールログを電子化したe-パトロールログ (e-ログ) の準備が整いました。スマートフォン等から専用サイトにアクセスし、海水浴場毎に割り当てた専用IDとパスワードでログインすると専用画面となり、パトロールログの各項目を入力することができます。これにより従来はシーズン終了後にログデータを集計したライフセーバーレポート (エクセル集計ファイル) を提出して頂いていましたが、今後はその作業が無くなります。

パトロールログのデータはライフセーバーの活動実績を社会に示すためにとても重要です。今年度、海水浴場として開設していない海岸であっても、ライフセーバーが活動している場合は、従来通りデータを記録してください。皆様にはご負担をおかけいたしますが、何卒ご協力の程、お願い申し上げます。

【電子ログの前提】

1. 今年度は移行期とし、従来の紙媒体のログとe-ログの両方への記録をお願い致します。e-ログの入力が難しい場合は、紙媒体への記録を優先してください。
2. 毎年、シーズン終了後にパトロールログのデータを集計したライフセーバーレポート (エクセル集計ファイル) をJLAに提出して頂いていますが、e-ログを活用することで、シーズン終了後にデータが自動集計されるため、今後はその作業が無くなります。ただし、e-ログの活用開始前から今年度の活動を行っている海水浴場 (海岸) にあっては、活用開始前まで期間の紙媒体のログデータのみ集計して、従来通りライフセーバーレポート (e-ログ活用前までの集計値) を提出してください。また、全期間を紙媒体のみで記録した場合は、従来通りライフセーバーレポート (全期間の集計値) を提出してください。
3. 電子ログは日付をさかのぼって入力することができません。必ずその日のうちに入力して下さい。
4. 電子ログの推奨ブラウザは「Microsoft Edge」「Google Chrome」「safari」です。

【都道府県協会の対応】

1. 海水浴場毎に個別に割り当てた専用IDとパスワードの一覧表をJLAより提供します。
2. 海水浴場を担当する加盟クラブに、下記の「ログ専用URLおよびQRコード」と海水浴場毎に個別に割り当てた「専用ID/パスワード」を伝達して下さい。
3. 各海水浴場の設定は、2019年度にパトロール統計報告のあった海水浴場を対象としています。一覧に掲載がない場合は、従来通り紙媒体で記録して下さい。
4. 一覧で海水浴場の情報に追加・修正・削除などの変更がある場合、一覧データを手直ししてJLA事務局担当者まで返信提出して下さい。
5. 都道府県協会は下記の「ログ専用URLおよびQRコード」に専用IDとパスワードでログインすると「報告データ」の画面となり、所管の海水浴場から入力されたe-ログ情報をダウンロードすることができます。加盟クラブにはその日の活動をその日のうちに必ずデータ入力することを周知して下さい。

【ログ専用URLおよびQRコード】

<https://beachsafe.jla-lifesaving.or.jp/patrol-log/login>



【問合せ先】

公益財団法人 日本ライフセービング協会
事務局 担当 川地政夫 kawachi@jla.gr.jp
TEL : 03-3459-1445 (平日 12:00-18:00)

